

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 7 部門第 3 区分  
【発行日】令和 6 年 8 月 26 日(2024.8.26)

【公開番号】特開 2024-50837(P2024-50837A)  
【公開日】令和 6 年 4 月 10 日(2024.4.10)  
【年通号数】公開公報(特許)2024-066  
【出願番号】特願 2024-16932(P2024-16932)  
【国際特許分類】

H 0 4 N 1 9 / 7 0 ( 2 0 1 4 . 0 1 )

10

【 F I 】

H 0 4 N 1 9 / 7 0

【手続補正書】

【提出日】令和 6 年 8 月 9 日(2024.8.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ビデオ符号化のための方法であって、  
ビデオシーケンスを符号化するステップと、  
固定長コードワードを含むハイレベルシンタックス構造におけるピクチャセグメントの  
識別子を搬送するバイナリ符号化シンタックス要素を復号化するステップと、  
前記ピクチャセグメントを再構成するステップと、  
を含み、

パラメータセットは、前記ハイレベルシンタックス構造が属するピクチャについてアク  
ティブである、  
方法。

30

【請求項 2】

前記ピクチャセグメントは、タイル、タイル群、または、サブピクチャ、のうちの 1 つ  
である、

請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記シンタックス要素は、前記ピクチャセグメントにおける、それぞれ、マクロブロッ  
クアドレス、第 1 マクロブロックまたは符号化ユニットの符号化ユニットアドレス、もし  
くは、第 1 符号化ユニットのタイルアドレス、のうちの 1 つである、

請求項 2 に記載の方法。

40

【請求項 4】

前記シンタックス要素は、タイル識別子である、

請求項 2 に記載の方法。

【請求項 5】

所与のタイルレイアウトについて、前記タイルレイアウトにおける各タイルは、固有の  
タイル識別子を有し、かつ、前記固有のタイル識別子は、前記タイルレイアウトにおける  
前記ピクチャセグメントのスキャン順序に従って、割り当てられている、

請求項 4 に記載の方法。

【請求項 6】

前記スキャン順序は、前記タイルレイアウトの左上隅のタイルに関連付けられており、

50

かつ、上から下へ、右から左への順序に従って、１つずつ増加される、  
請求項５に記載の方法。

【請求項７】

前記シンタックス要素は、前記ハイレベルシンタックス構造において固定位置にある、  
請求項１に記載の方法。

【請求項８】

前記シンタックス要素のサイズは、前記パラメータセット内の少なくとも１つのシンタ  
ックス要素を通して決定される、  
請求項１に記載の方法。

【請求項９】

前記方法は、さらに、  
前記バイナリ符号化シンタックス要素の復号化に基づいて、前記バイナリ符号化シンタ  
ックス要素に関連付けられたタイル識別子が、復号化されるタイルのリストに含まれてい  
ることを決定する、ステップと、  
前記タイル識別子が、復号化されるタイルの前記リストに含まれていることの決定に基  
づいて、前記ピクチャセグメントを再構成するステップと、  
を含む、請求項１に記載の方法。

10

【請求項１０】

ビデオシーケンスを符号化するための装置であって、  
プログラムコードを保管する、ように構成された少なくとも１つのメモリと、  
前記プログラムコードを読み出し、かつ、前記プログラムコードによって指示されるよ  
うに動作する、ように構成された少なくとも１つのプロセッサと、を含み、  
前記プログラムコードは、

20

前記少なくとも１つのプロセッサに、ビデオシーケンスを符号化させる、ように構成  
された符号化コードと、

前記少なくとも１つのプロセッサに、固定長コードワードを含むハイレベルシンタッ  
クス構造におけるピクチャセグメントの識別子を搬送するバイナリ符号化シンタックス要  
素を復号化させる、ように構成された復号化コードと、

前記少なくとも１つのプロセッサに、前記ピクチャセグメントを再構成させる、よう  
に構成された再構成コードと、

30

を含み、

パラメータセットは、前記ハイレベルシンタックス構造が属するピクチャについてアク  
ティブである、

装置。

【請求項１１】

前記ピクチャセグメントは、タイル、タイル群、または、サブピクチャ、のうちの１つ  
である、

請求項１０に記載の装置。

【請求項１２】

前記シンタックス要素は、前記ピクチャセグメントにおける、それぞれ、マクロブロッ  
クアドレス、第１マクロブロックまたは符号化ユニットの符号化ユニットアドレス、もし  
くは、第１符号化ユニットのタイルアドレス、のうちの１つである、

40

請求項１１に記載の装置。

【請求項１３】

前記シンタックス要素は、タイル識別子である、

請求項１１に記載の装置。

【請求項１４】

所与のタイルレイアウトについて、前記タイルレイアウトにおける各タイルは、固有の  
タイル識別子を有し、かつ、前記固有のタイル識別子は、前記タイルレイアウトにおける  
前記ピクチャセグメントのスキャン順序に従って、割り当てられている、

50

請求項 13 に記載の装置。

【請求項 15】

前記スキャン順序は、前記タイルレイアウトの左上隅のタイルに関連付けられており、かつ、上から下へ、右から左への順序に従って、1 つずつ増加される、

請求項 14 に記載の装置。

【請求項 16】

前記シンタックス要素は、前記ハイレベルシンタックス構造において固定位置にある、請求項 10 に記載の装置。

【請求項 17】

前記シンタックス要素のサイズは、前記パラメータセット内の少なくとも 1 つのシンタックス要素を通して決定される、

請求項 10 に記載の装置。

【請求項 18】

ビデオシーケンスを符号化するための装置によって符号化されたビデオ符号化データのデータ構造であって、

前記ビデオシーケンスを符号化するための方法は、

ビデオシーケンスを符号化するステップと、

固定長コードワードを含むハイレベルシンタックス構造におけるピクチャセグメントの識別子を搬送するバイナリ符号化シンタックス要素を復号化するステップと、

前記ピクチャセグメントを再構成するステップと、

を含み、

前記ビデオ符号化データは、前記ビデオシーケンスを符号化するための装置によって、パラメータセットは、前記ハイレベルシンタックス構造が属するピクチャについてアクティブである、とすることにより生成される、

データ構造。

30

40

50